

かみすげたささのおか

令和4年8月29日
上菅田笹の丘小学校
学校だより8・9月号



上菅田笹の丘小学校 学校教育目標
自分大好き 仲間大好き
心かがやく上菅田笹の丘小学校



「前期後半のスタート」

校長 世古 正樹

立秋を過ぎて、二十四節気では処暑の頃、この時期は暑さが少しやわらぐ頃、とされています。ようやく厳しい暑さもひと段落し、秋の気配が少しずつ感じられるようになりました。

本日より前期後半がスタートします。一昨年度は短縮の夏休み、昨年度は夏休みの延長とその後の分散登校と、感染症拡大予防対策の夏休みでしたので、3年ぶりの平常の夏休みとなりました。37日間の長い夏休み、子どもたちはどのような日々を過ごしたでしょうか。夏休み前の朝会で話をした「あけおけ」を意識して健康や安全に過ごし、充実した夏休みにしてくれていると嬉しいです。新型コロナウイルス感染症は未だ収束することなく、感染症への警戒は今後も続いています。学校においては引き続き子どもたちの安全、安心を第一に考えて、感染症予防対策を続けていくとともに、このような状況下でいかに有意義な活動を継続していくか、より慎重に考えながら教育活動を進めて参ります。

前期前半最終日に、子どもたちに新校舎移転延期を伝えるとともに、保護者の皆様にも文書でお知らせをさせていただきました。保護者や地域の皆様には、突然の移転延期のご報告でご心配やご迷惑をおかけしてしまい、大変申し訳ございませんでした。初めて移転延期の連絡が教育委員会から管理職にあったのは6月中旬で、私たちが突然の連絡で驚き、どうにか計画通りに進めることができないか、教育委員会に強くお願いしました。しかし、予想よりも地面の様子が複雑で地面の基礎工事に時間がかかり、安全安心な校舎の建設のためには、どうしても工事期間の延長は必要で、校舎の完成は来年の10月下旬になるという回答でした。教職員には、移転延期が決定した7月中旬に伝えました。新校舎が完成してから引っ越し作業を始めるので、完成後すぐに移転することはできません。新校舎で少しでも早く学校生活を送ることができるように、学習を進めていながら引っ越し作業を進め、新校舎でのスタートは来年度の冬休み明けから、令和6年の1月からの予定です。来年の4月から新校舎でのスタートを楽しみにしていた子どもたちには、本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。とても驚いて、残念な気持ちになったことと思います。二度と子どもたちが傷つかないように、教育委員会には、来年の10月下旬の新校舎完成まで、定期的に工事の進捗状況の報告をするように強く要望しています。今後は、教育委員会から報告がありましたら、学校だよりや学校HP等で皆様にお知らせしていきます。確実に10月下旬に新校舎が完成し、冬休み明けから学習活動や給食がスムーズに行えるように、教育委員会との連携を密にしながら、学校は全力で取り組んで参ります。皆様のご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。なお、7月29日（金）に、「建替工事遅延に関する説明会」を本校で開催しました。当日、お忙しい中、出席していただいた皆様、誠にありがとうございました。また、貴重なご意見もたくさんいただき、ありがとうございます。当日の記録及び移転延期までの詳しい経緯や今後の作業日程等につきまして、教育委員会作成の別紙文書にて皆様にご報告させていただきます。

6月30日（木）に保土ヶ谷公会堂で「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト保土ヶ谷区予選会」が行われました。これは、区内の各小学校の代表1名が、国際平和について3分以内のスピーチを行い区の代表を決めるもので、本校からも校内の選考会で選ばれた6年生の小島ちゆきさんが「だれひとり取り残さない教育へ」という題名で出場しました。小島さんは、各校の代表19人の中で唯一、原稿を持たずにすべて暗記でスピーチを行い、その豊かな表現力や説得力は、聞いている人を大いに惹きつけました。結果は見事に保土ヶ谷区的最優秀賞を受賞し、保土ヶ谷区の代表として7月21日（木）の横浜市の本選会に出場しました。本選会でも堂々とスピーチしていて、その姿はとても立派でした。

新型コロナウイルス感染症の収束がなかなか見えない状況ではありますが、「子どもが元気で笑顔が輝く学校」の実現を目指して、子どもたちの安全を最優先して日々の教育活動を進めて参ります。今後とも引き続きどうぞよろしくお願いいたします。